

(50) 居住者が国内で支払を受ける預貯金の利子は、原則として、復興特別所得税を含む  
国税（　　）と地方税5%の税率により源泉徴収等される。

- 1) 15%
- 2) 15.315%
- 3) 20.42%

「かかせぬ20%」覚えておく！

(51) 不動産の売買契約において、瑕疵担保責任に関する特約が締結されていない場合、  
買主が瑕疵担保責任に基づく権利行使するためには、民法上、買主は、瑕疵がある  
事実を知った時から（　　）以内に当該権利行使しなければならない。

- 1) 3ヶ月
- 2) 6ヶ月
- 3) 1年

覚える！

(52) 宅地建物取引業者は、自ら売主となる宅地または建物の売買契約の締結に際して、  
取引の相手方が宅地建物取引業者でない場合、代金の額の（　　）を超える額の手  
付金を受領することができない。

- 1) 5%
- 2) 10%
- 3) 20%

覚える！

(53) 都市計画法の規定によれば、市街化調整区域は、（　　）とされている。

- 1) すでに市街地を形成している区域
- 2) 市街化を抑制すべき区域
- 3) 優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域

「禁止と読みかえよ！」

(54) 居住用財産を譲渡した場合の長期譲渡所得の課税の特例（軽減税率の特例）は、譲  
渡した日の属する年の（①）において、土地等または建物等の所有期間が（②）  
を超えていなければ適用を受けることができない。

- 1) ① 1月1日 ② 10年
- 2) ① 1月1日 ② 5年
- 3) ① 3月15日 ② 5年

H20.11

H25.12

たとえば  
購入

売却

5年11月

→ 1月1日にはまだはず

午後期！！

（2016.5 3級・学科）